$0 \mathrm{cm}$

要素技術 2 章では本研究に関連する要素技術について説明する.自然言語処理に関する要素技術 2 然言語の単語や文を計算機上で表現するための分散表現獲得手法にの 本

```
得する前者の手法をSkirakといい後者の手法をCu-ouBofW((という)?!はWをベスとした文書をベクトル空間上に写像して分散表現を得る自然言語処理の手法である.Paraphin-bu-colory Dock Vec
                          Doc2Vec
```

```
0\mathrm{cm}
Atetio 2 械翻訳のタスクに対して考案されたLSを用いるEDモデルは可変長の文を固定長のベクトルにエンコドするため長い入力文になるほど隠れ層のノド数が不足し、T のdefer 機
```

```
\begin{array}{c} 0 \mathrm{cm} \\ \mathrm{Trans-} \\ \mathrm{form-} \end{array}
ers 2 「?」は他モデルで頻繁に用いられてきたRを用いずにAtenio機構のみを基本構造とするEDモデルである図?。にその概略図を示すTrfoのエンコダおよびデコダは「Trans Trans In Inser In Inser In
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    Transformer
```

```
0cm
BERT
2cm
Bidi-
          rec-
tional
En-
coder
Rep-
re-
sen-
          ta-
tions
from
Trans-
form-
er(B)では20年にGが発表した言語モデルであり複数の双方向Tr forに基づく汎用言語モデルであるこれまでの言語モデルは特定の学習タスー RT にの glass er le Tr glass er le Tr glass er le Tr glass er le Tr grand er le Tr gr
```

```
0\mathrm{cm}
   画像処理に関する要素技術2~ 像処理に関する要素技術について説明する.
                        画
。 V2c ?]とはIn a- gと呼ばれる大規模画像デタセットで学習済みの畳み込みニュラルネットワーのG V H Net GG V GG 16
```